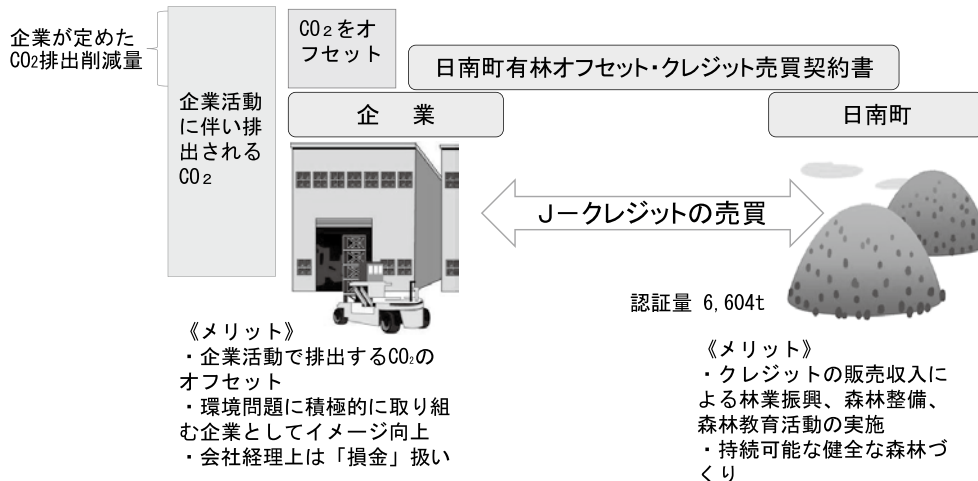




日南町J-クレジット売買契約調印式
(株)内田スプリング製作所との調印式 (H30.9.5)



岡三リビック(株)との調印式 (H30.12.21)

ご購入いただいた企業等 (敬称略)

年度	企業名等	年度	企業名等
平成25	第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会 (株)赤松産業 (有)江府技研コンサルタント① カーボンフリーコンサルティング(株)		(株)日南清掃 (有)日南葬祭センター (株)大協組 (株)島津組 S B パワー(株)①
平成26	(株)グリーンシャイン 三菱UFJリース(株)①	平成30	(有)江府技研コンサルタント③ (株)米子化成 (株)アート建工 S B パワー(株)② (株)バセオ (有)大生建設 (株)ケイズ③ (株)プラスエム設計 (有)岡島水産 カルネコ(株) (株)内田スプリング製作所 (株)内田スプリング大山工場 (株)ヒノコンサルタント ダイハツマリーナ(有)大栄自動車 岡三リビック(株) (有)今松工務店②
平成27	(有)江府技研コンサルタント② 米子市役所 (有)森和 三菱UFJリース(株)② グリーンプラス(株)① エコファームHOSOYA (有)今松工務店① カルビー(株)		※太字は町内企業
平成28	(株)米子マツダ 堀田石油(株) (株)ケイズ① グリーンプラス(株)② ローソン生山支店		
平成29	(株)ケイズ② 三菱UFJリース(株)③ (有)大柄組		

道の駅にちなん日野川の郷のカーボン・オフセット

平成29年度森林支援協力金
214,406円

※日南町J-クレジット
約26.8t分の温室効果ガス吸収量です。

月 別	森林支援協力金	CO ₂ トン数換算
4月分	19,168円	2.4t-CO ₂
5月分	23,615円	3.0t-CO ₂
6月分	16,543円	2.1t-CO ₂
7月分	24,090円	3.0t-CO ₂
8月分	32,732円	4.1t-CO ₂
9月分	20,593円	2.6t-CO ₂
10月分	23,151円	2.9t-CO ₂
11月分	19,637円	2.5t-CO ₂
12月分	11,556円	1.4t-CO ₂
1月分	6,618円	0.8t-CO ₂
2月分	5,795円	0.7t-CO ₂
3月分	10,908円	1.4t-CO ₂
合 計	214,406円	26.8t-CO ₂

【契約が好調な理由とは】

本年度、町有林のJ-クレジットの契約量が大幅に伸び、単年での契約量が600t・CO₂を超えるなど、契約量が好調な理由としては、J-クレジット地域コーディネート制度が機能し始めたことも要因のひとつです。現在、山陰合同銀行と鳥取銀行の二行とコーディネート契約を締結しており、山陰合同銀行生山支店の三鴨支店長は「企業の環境貢献への意識も高まるなか、地方銀行の地域に根ざしたネットワークにより、日南町と縁のある県外企業との契約を仲介することができました」と話しておられます。

地方銀行との連携は全国的にも珍しく、道の駅の取組みとともに注目を集めています。

【今後の課題】

本町のJ-クレジットの認証期限は2030年度末となっており、道の駅の活用分を見込んだ後の販売可能量は、約3,000t・CO₂と推測しています。本年の販売はとても好調でしたが、今後も年間300t・CO₂程度の販売を維持していく必要があります。J-クレジットの取引は、寄附金として「損金算入」することができず、そうした税務上の取扱いについてもご理解いただきながら、本事業にご賛同いただける方々とともに脱炭素社会の実現を目指していききたいと考えています。

私たちのかけがえのない自然が、地球温暖化の進行によって、脅かされています。私たちの次の世代が、町の素晴らしい自然を私たちと同じように満喫できるように、持続可能な社会の実現を目指します。J-クレジット制度の取り組み開始から6年、その取組みは大きな広がりを見せ始めています。

【お問い合わせ先】

役場農林課 林政室 TEL 82-1114

